

令和2 年度第12回ヨコハマe アンケート

LGBT など性的少数者に関するアンケート

実施期間 令和2年12月11日（金）から12月25日（金）

事業所管課 市民局 人権課

年代別・性別のメンバー数／構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	14 (0.4%)	50 (1.6%)	197 (6.2%)	401 (12.7%)	370 (11.7%)	391 (12.3%)	243 (7.7%)	1 (0.0%)	1,667 (52.6%)
女性	10 (0.3%)	92 (2.9%)	443 (14.0%)	479 (15.1%)	314 (9.9%)	113 (3.6%)	39 (1.2%)	0 (0.0%)	1,490 (47.0%)
不明	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (0.3%)
計	24 (0.8%)	143 (4.5%)	640 (20.2%)	882 (27.8%)	687 (21.7%)	507 (16.0%)	283 (8.9%)	1 (0.0%)	3,167 (100.0%)

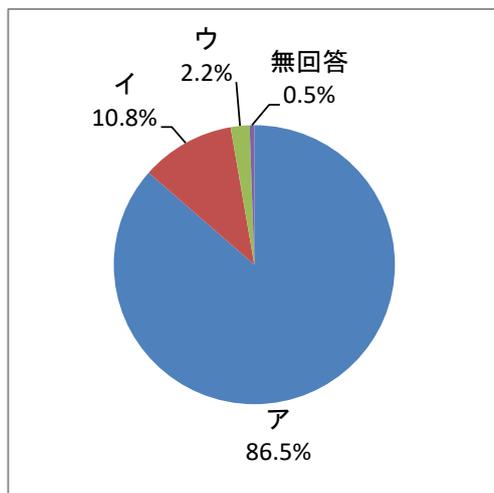
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	3 (21.4%)	10 (20.0%)	55 (27.9%)	182 (45.4%)	186 (50.3%)	225 (57.5%)	127 (52.3%)	1 (100.0%)	789 (47.3%)
女性	0 (0.0%)	14 (15.2%)	116 (26.2%)	170 (35.5%)	145 (46.2%)	40 (35.4%)	15 (38.5%)	0 (0.0%)	500 (33.6%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (30.0%)
計	3 (12.5%)	24 (16.8%)	171 (26.7%)	353 (40.0%)	332 (48.3%)	266 (52.5%)	142 (50.2%)	1 (100.0%)	1,292 (40.8%)

Q1 あなたは「性的少数者(性的マイノリティ、セクシュアルマイノリティ)」や「LGBT」という言葉を知っていますか。
 ※性的少数者…LGBTなど様々な性のあり方の中で少数の立場にある人。
 ※LGBT…LGBTは性的少数者を表す言葉のひとつで、LGBT以外にも多彩なセクシュアリティが存在します。
 (単一選択)

n = 1,292

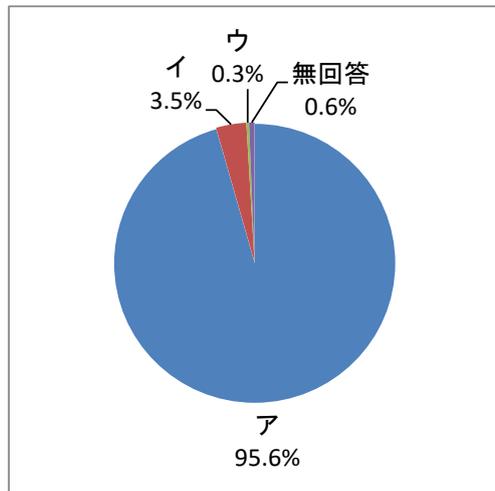
ア	知っているしどのような意味・内容であるのかわかっている	86.5%	1,117
イ	名前は聞いたことがあるがどのような意味・内容であるのかわからない	10.8%	140
ウ	知らない	2.2%	28
無回答		0.5%	7
		100.0%	1,292



Q2 あなたは「レズビアン」という言葉とその意味を知っていますか。
(単一選択)

n = 1,292

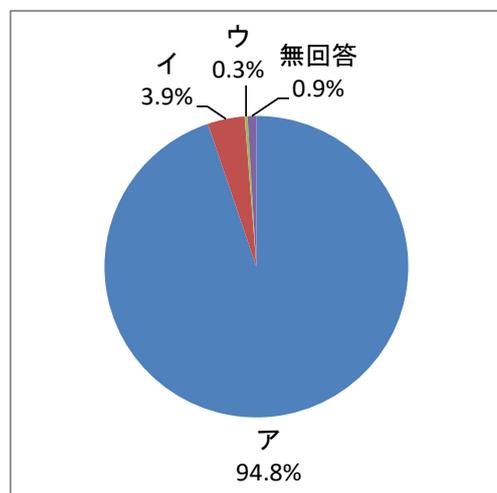
ア	言葉も意味も知っている	95.6%	1,235
イ	言葉は知っているが意味は知らない	3.5%	45
ウ	言葉も意味も知らない	0.3%	4
無回答		0.6%	8
		100.0%	1,292



Q3 あなたは「ゲイ」という言葉とその意味を知っていますか。
(単一選択)

n = 1,292

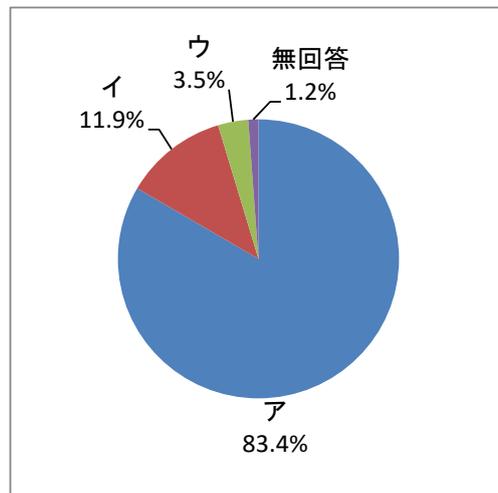
ア	言葉も意味も知っている	94.8%	1,225
イ	言葉は知っているが意味は知らない	3.9%	51
ウ	言葉も意味も知らない	0.3%	4
無回答		0.9%	12
		100.0%	1,292



Q4 あなたは「バイセクシュアル」という言葉とその意味を知っていますか。
(単一選択)

n = 1,292

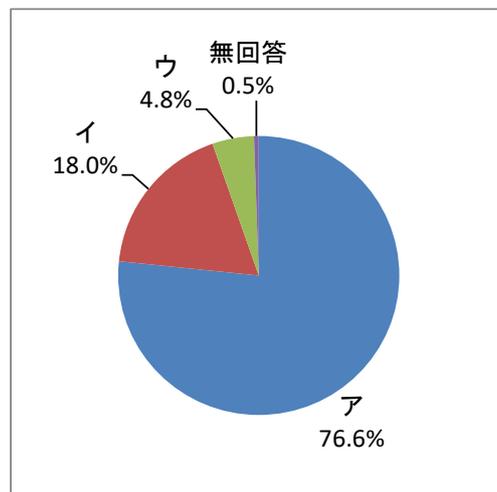
ア	言葉も意味も知っている	83.4%	1,078
イ	言葉は知っているが意味は知らない	11.9%	154
ウ	言葉も意味も知らない	3.5%	45
無回答		1.2%	15
		100.0%	1,292



Q5 あなたは「トランスジェンダー」という言葉とその意味を知っていますか。
(単一選択)

n = 1,292

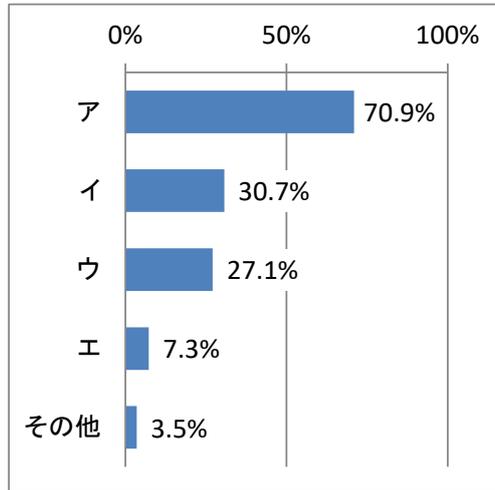
ア	言葉も意味も知っている	76.6%	990
イ	言葉は知っているが意味は知らない	18.0%	233
ウ	言葉も意味も知らない	4.8%	62
無回答		0.5%	7
		100.0%	1,292



Q6 性的少数者やLGBTについて、あなたはどのようなイメージを持っていますか。
 ※L:レズビアン(心の性が女性で恋愛対象も女性の人)
 G:ゲイ(心の性が男性で恋愛対象も男性の人)
 B:バイセクシュアル(異性と同性、どちらも恋愛対象となる人)
 T:トランスジェンダー(心の性と体の性が一致しないため、体の性に違和感を持つ人)
 (複数選択可)

n = 1,292

ア	多様性や個性のひとつである	70.9%	916
イ	身近にいないのでよく分からない	30.7%	396
ウ	個人の趣味や嗜好の問題である	27.1%	350
エ	理解ができない	7.3%	94
その他		3.5%	45



その他(抜粋)

LGBTに関しては個人の趣味や嗜好であると思うが、Tに関してはLGBとは別だと思う。

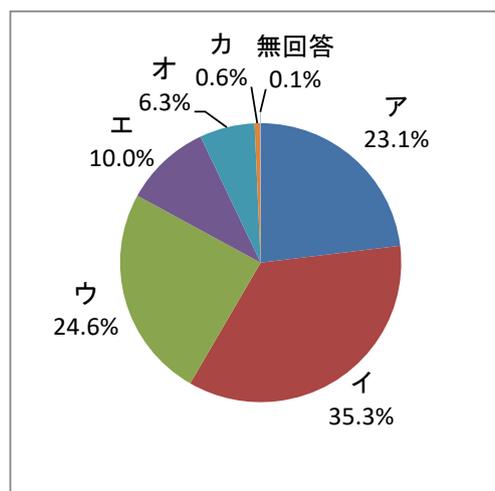
実際、理解ができない、に近いものもありますが、寛容でなければいけないと思っています。本当にこのようなことで悩んでいる人たちがいる一方、伝え方ひとつで、興味本位や品のない取り上げ方をするようなことがあると、誤解が広がり、嫌悪感を覚えてしまうこともあると思います。

本人はとても悩んでいるのだらうと思う。そのままで世間に受け入れられたらどんなに生き易いかと思うが、実態はよく理解できない。

Q7 「男の子は男らしく、女の子は女らしく」という考えについて、あなたの考えや気持ちに最も近いものを選んでください。
 (単一選択)

n = 1,292

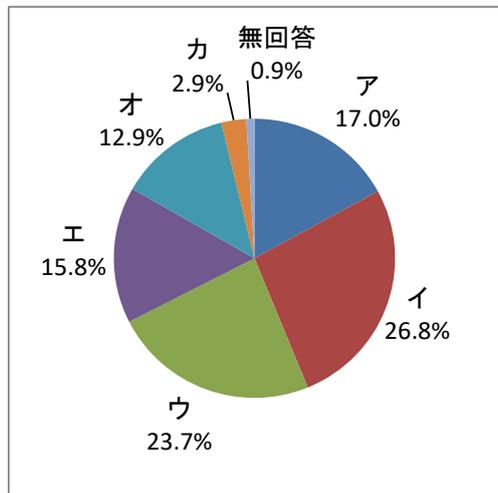
ア	理解できる	23.1%	298
イ	どちらかといえば理解できる	35.3%	456
ウ	どちらともいえない	24.6%	318
エ	どちらかといえば理解できない	10.0%	129
オ	理解できない	6.3%	82
カ	わからない	0.6%	8
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,292



Q8 「男性が男性に恋愛感情を抱くこと」について、あなたの考えや気持ちに最も近いものを選んでください。(単一選択)

n = 1,292

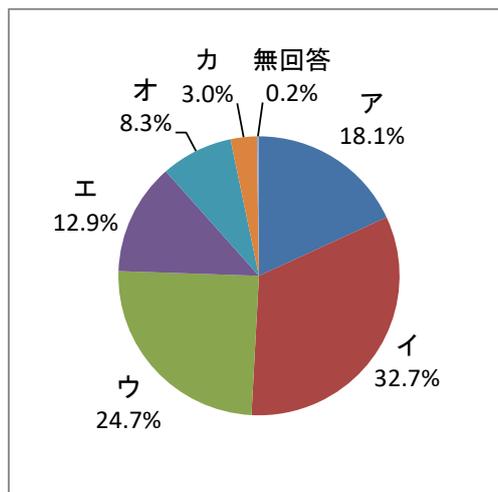
ア	理解できる	17.0%	220
イ	どちらかといえば理解できる	26.8%	346
ウ	どちらともいえない	23.7%	306
エ	どちらかといえば理解できない	15.8%	204
オ	理解できない	12.9%	167
カ	わからない	2.9%	37
無回答		0.9%	12
		100.0%	1,292



Q9 「女性が女性に恋愛感情を抱くこと」について、あなたの考えや気持ちに最も近いものを選んでください。(単一選択)

n = 1,292

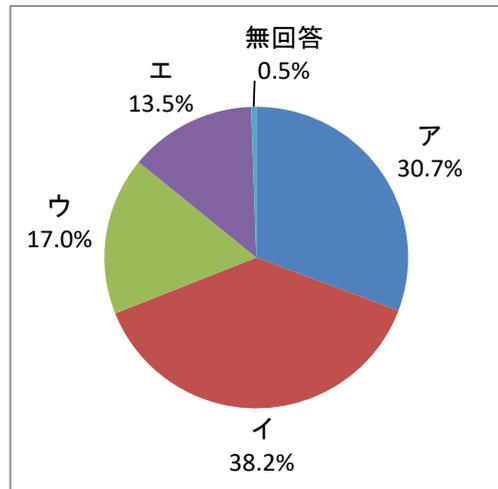
ア	理解できる	18.1%	234
イ	どちらかといえば理解できる	32.7%	423
ウ	どちらともいえない	24.7%	319
エ	どちらかといえば理解できない	12.9%	167
オ	理解できない	8.3%	107
カ	わからない	3.0%	39
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,292



Q10 身近な人(父親、母親、兄弟姉妹、子ども)から、「同性が好きである」と打ち明けられたとき、あなたの気持ちにもっとも近いものを選択してください。
(単一選択)

n = 1,292

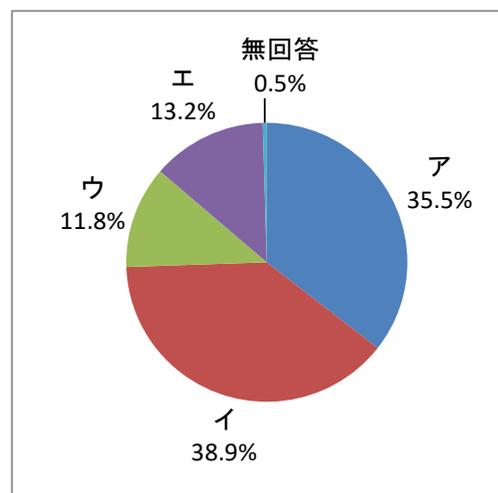
ア	受け入れられる	30.7%	397
イ	どちらともいえない	38.2%	494
ウ	受け入れられない	17.0%	219
エ	わからない	13.5%	175
無回答		0.5%	7
		100.0%	1,292



Q11 身近な人(父親、母親、兄弟姉妹、子ども)から、「自分の性別に違和感を持っている」と打ち明けられたとき、あなたの気持ちにもっとも近いものを選択してください。
(単一選択)

n = 1,292

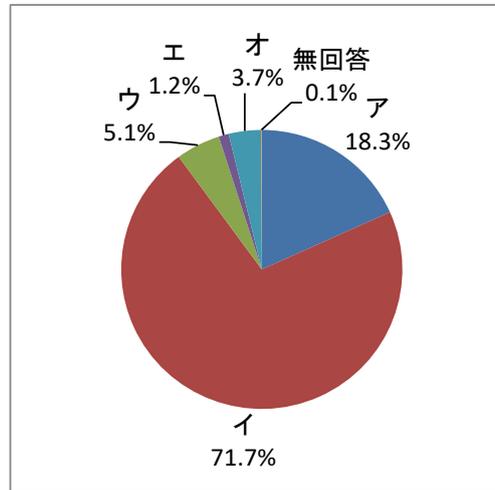
ア	受け入れられる	35.5%	459
イ	どちらともいえない	38.9%	503
ウ	受け入れられない	11.8%	153
エ	わからない	13.2%	171
無回答		0.5%	6
		100.0%	1,292



Q12 家族や友人、職場の人から「性的少数者である」と伝えられたとき、その事実や内容を第三者に伝えることについて、あなたはどのように思いますか。
(単一選択)

n = 1,292

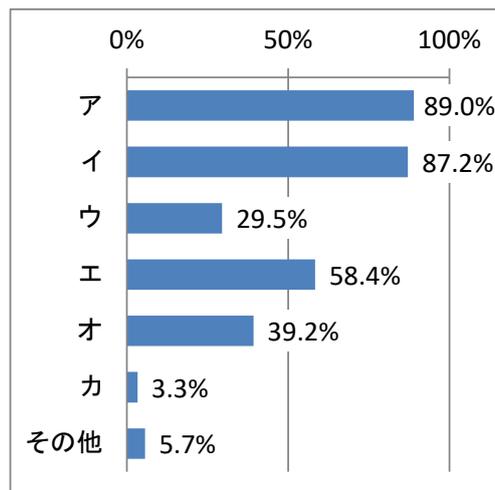
ア	第三者には伝えるべきではない	18.3%	236
イ	本人の同意がない限り第三者に伝えてはいけない	71.7%	926
ウ	本人から秘密にしてほしいと言われたい限り第三者に伝えても問題ない	5.1%	66
エ	第三者に伝えても問題ない	1.2%	15
オ	わからない	3.7%	48
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,292



Q13 あなたは、性的少数者が日常生活において直面していると思われる課題はどのようなものだと思いますか。
(複数選択可)

n = 1,292

ア	学校(例: 制服・宿泊行事・トイレ・更衣室・プール)	89.0%	1,150
イ	就労(例: 採用試験・更衣室・トイレ・休暇などの福利厚生制度)	87.2%	1,126
ウ	住宅(例: 賃貸住宅への入居)	29.5%	381
エ	医療・介護(例: パートナーへの情報提供・看護・介護)	58.4%	754
オ	死別(例: 葬儀への出席・遺産相続)	39.2%	507
カ	直面している課題はないと思う	3.3%	43
その他		5.7%	73



その他(抜粋)

学校や就労に限らず、あらゆる公共の場(他者から見える、あるいは見られる場所)であれば課題が存在すると思う。

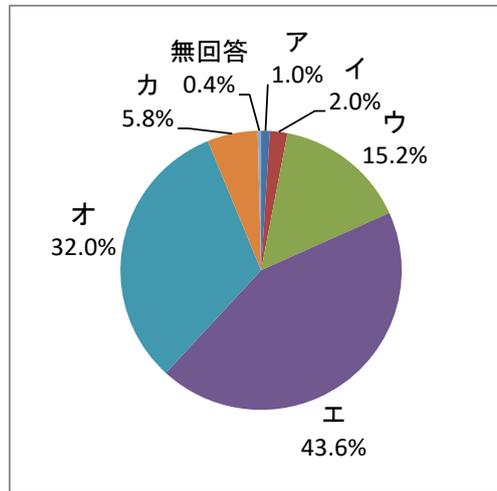
話せる人が少ないこと。子どもの戸惑いを受け止める大人が少ないこと。

ある程度理解しているつもりだったが、具体的な質問になると全くわかっていない自分に驚いた。

Q14 LGBTなど性的少数者にとって、暮らしやすい社会だと思いますか。(単一選択)

n = 1,292

ア	暮らしやすいと思う	1.0%	13
イ	やや暮らしやすいと思う	2.0%	26
ウ	どちらともいえない	15.2%	197
エ	あまり暮らしやすいとは思わない	43.6%	563
オ	暮らしやすいと思わない	32.0%	413
カ	わからない	5.8%	75
無回答		0.4%	5
		100.0%	1,292



Q15 LGBTなど性的少数者が暮らしやすい社会にするため、どのような取組が必要だと思いますか。ご意見があればご自由にお書きください。(100字以内)(自由意見)

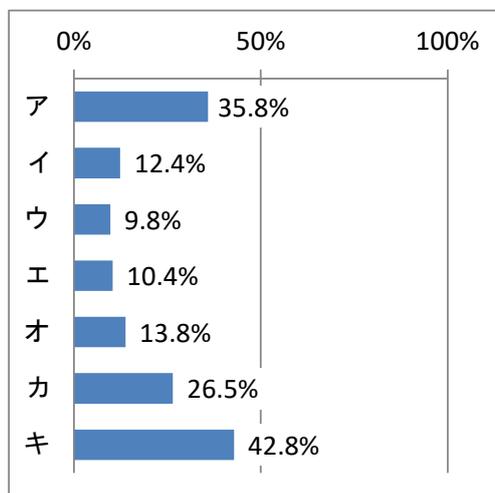
(抜粋)

LGBTが、個性や多様性の一つとして認識されるよう、学校などで教えたり、広く啓発活動を行った りする必要があると思います。また、その方達がありのままの自分で生きていけるよう支援した り、相談に応じたりできる機関を設置することが求められていると思います。
パートナーシップ宣誓制度の広報活動強化。制度の認知度が上がれば、市民の理解も得やす くなると思います。理解が得られれば結果として、暮らしやすい社会になると思います。
圧倒的に情報が不足していると思うので、学校、職場、行政、報道、あらゆる方面で情報発信をし 続けて理解する人の数を増やすしかない。
理解するしないの前にまず「知ること」が大事ではないでしょうか。LGBTも含め多様性について家 族や友人間で気軽に話題に出来るようなきっかけがあればと思います。
LGBTと言っているのが差別だと思う。そういう特別な言葉が出てこず、それぞれが個人を尊重し、 普通にしていればいいのではないのでしょうか。
LGBTは特別なことではなく、意外と身近にいることに気づくと対応も自然になってくると思う。
LGBTに限らず、他者を思いやる気持ちをもっとお互いに持つことが必要だと思います。
あえて取り上げる問題ではないと思う。また、その様な人達を非難することもない。言及すること自 体が不適當。
身近にいないからよくわからない。

Q16 横浜市ではLGBTなど性的少数者等への支援として様々な取組を行っています。あなたが知っているものを教えてください。
(複数選択可)

n = 1,292

ア	市民への広報・啓発(パネル展の開催・広報よこはまなど)	35.8%	463
イ	企業・事業者への啓発(DVD等の貸し出し・啓発用資料の配布など)	12.4%	160
ウ	臨床心理士による個別相談	9.8%	126
エ	話をしたり情報を得ることができる交流スペースの運営	10.4%	134
オ	各種様式類の性別記載欄の見直し	13.8%	178
カ	パートナーシップ宣誓制度	26.5%	342
キ	どれも知らない	42.8%	553



Q17 横浜市のLGBTなど性的少数者等への取組について、ご意見があればご自由にお書きください。(100字以内)
(自由意見)

(抜粋)

LGBTはもちろん、外国人、障害者、シニアを含めた社会的弱者を全体的に支える仕組みを考えてほしい。LGBTだけに特化してもあまりうまくいかないと思います。
学校教育の充実が必要
広報よこはま12月号でパートナーシップ宣誓制度があることを知った。さらなる啓発を願う。
同性同士の交際を公認する又は気にしないようにする広報活動をもっと積極的にやってみてはどうか。反対や妨害が多いかもしれないが続けて欲しい。
行政があえて取り上げる問題ではないと思う。許容はするが、優遇することではない。
過度に取り上げるのも差別である。特に取り組まなくてよいのでは。特別扱いせず異性愛者もLGBTも扱いを同等にすればよいと思う。
私は男性と結婚しましたが、好きになった人がたまたま男性だったかもしれないし、LGBTの人達も自然なことだと思う。同性が好き、自分の性別に違和感がある、などの悩みが悩みではなくなるよう、もっと当たり前の世の中になればいいないつも思っています。横浜はみんな理解があって居心地がいいという場所になるよう、期待しています。性的「少数者」という言葉がなくなることを祈っています。
「各種様式類の性別記載欄の見直し」とあるが、具体的にはどのような書類で見直されているのだろうか。大抵の書類には性別記載欄があり、考慮されているようには見えない。